

質問

奥出雲のたたら文化による一層の町づくりを

町長

たたら文化の誇りを一層形成し、観光推進に努める



糸原 壽之 議員

質問 日本遺産認定を町内外へ示す、例えばたたらタワの設置機討結果について問う。

最近特に、「たたら」

を入れたいろいろな事業や活動があるようになった。これはたたら町としての認識が徐々に、町の中に浸透してきた証。官民を問わず日々地域づくりに取り組む活動を後押しし、心の支えとなるシンボルとしてぜひ設置を。

町長 3市町村で構成する鉄の道文化圏推進協議会の雲南市、安来市とも設置実績はない。本町もこの2市と歩調を合わせて実施するので、この2市の理解が得られず設置は難しい。この地域に住む者が心の支えとなるシンボルを持つことは大変重要なことである。

今後の協議会で実施する普及啓発事業等を通じて、地域住民一人ひとりの心の中にたたら製鉄が育んだ文化や産業に対する誇り、シンボルが形成されるよう努める。

日本遺産認定に係る事業の進捗状況は

質問 地方創生推進交付金事業での取り組みについての進捗状況は。

町長 奥出雲たたらブランドの推進については、日刀保でつくられた玉鋼製品だけでなく、奥出雲の自然・人・鉄が織りなす物語に裏づけられた製品をたたらブランドと名づけいく。コンセプトとして奥出雲たたらブランド憲章を制定して、認証基準、認定制度を設け、今年度中にたたらブランド認証品の募集を開始する。

新製品の開発については、昨年度製作した玉鋼製品、たたら関連商品の試作品の製品化

に向け一層優れたものを目指す。

刀匠の誘致について

は、今後募集要項を作成し広報を行い、年度末には刀匠を決定し、来年度から活動していただくことを目指している。

外部委託等については、基本的には町が実施するが、特殊な知識が必要な業務や委託が

効率的であるものは業務委託で実施する。

たたら観光コースの推進を

質問 奥出雲たたら文化伝承ゾーン整備事業による「奥出雲町でたたら体験・学習そして一泊」の観光コースを推進すべきではないか。

町長 ソーンというエ

リアではなく、町全体を見学体験の場という考えである。

現在、観光協会では観光客のニーズに応えるために、町内のたたら関連施設のさまざまな体験が楽しめる12種類のメニューを掲載した体験カタログを作成し、引き続き一層の観光客誘致促進に努めていく。

1 日本刀鍛錬実演 奥出雲町立総合文化センター 日本刀の鍛錬実演は、奥出雲町立総合文化センターで行われます。 料 金 一般：1,000円、小児：500円、高齢者：500円 申込 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆	2 制鉄演武見学 奥出雲町立総合文化センター 制鉄の歴史や文化、奥出雲の自然・人・鉄を学ぶことができます。 料 金 一般：1,000円、小児：500円、高齢者：500円 申込 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆	3 そば打ち体験 奥出雲町立総合文化センター そば打ち体験は、奥出雲の伝統文化を学ぶことができます。 料 金 一般：1,000円、小児：500円、高齢者：500円 申込 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆
7 製鉄出雲見学 奥出雲町立総合文化センター 製鉄の歴史や文化、奥出雲の自然・人・鉄を学ぶことができます。 料 金 一般：1,000円、小児：500円、高齢者：500円 申込 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆	8 奥出雲たたらと刀鍛錬見学 奥出雲町立総合文化センター 奥出雲のたたら文化と刀鍛錬の歴史を学ぶことができます。 料 金 一般：1,000円、小児：500円、高齢者：500円 申込 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆	9 可部製鉄成産・榎井家見学 奥出雲町立総合文化センター 可部の製鉄成産と榎井家の歴史を学ぶことができます。 料 金 一般：1,000円、小児：500円、高齢者：500円 申込 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆 〆

奥出雲町でできる体験・見学例
「奥出雲町で体験・学習そして一泊」の強力な推進を図ろう